

第5分科会石川支部 ワークシート(セッション2)

学校のスタッフとして生き生きと働く！ ～自由な発想で学校事務をデザインする～

★全事研Webに投稿した各自の実践事例を御用意の上、参加をお願いします。

なお、投稿できていない方はこのシートを御用意の上、参加をお願いします。

1. つかさどり、学校運営参画を行うため、自分が日頃担っている役割や実践している内容を振り返り、グループでの討議の参考にしましょう。

【タイトル】 学校統廃合にかかる学校備品の整理等について

【背景と目標】

矢板市小中学校適正配置計画に基づいて、近隣の小学校1校との統合を控えていた。

統合後の学校運営をスムーズに行うために次の目標を立てた。

- ・児童数の増加を踏まえて、机椅子や教材の不足がないようにする。
- ・文書の受け入れスペースを確保する。
- ・校内で不要な物品の整理整頓を行う。

【協働・取組】

前年度に統合した市内の小学校の事務長先生に来校いただき、現状の確認、レイアウト図へのアドバイスをいただいた。

矢板市学校事務職員研究協議会で作成した統廃合に係るマニュアルを活用した。

市教委と連携し、夏休みに統合される学校へ教職員で備品確認を行い、移動したいものをリストアップした。

金属類などは、業者に引き取ってもらうことで、清掃センターへ運び入れる手間を削減した。

学習指導主任と連携し、教材で不足するものを統合される学校から計画的に移動した。

【成果と課題】

夏、冬、春にかけて職員作業を通して整理整頓できた。

文書の保管場所を確保し、統合される学校からの文書の受け入れを行うことができた。

学校は物がたまりやすくなるので、ひきつづき物の整理は必要。

【教訓】

備品の片付け作業は長期休業中（特に夏休み）にしかできない。

市教委、廃品回収業者、事務研など、使用できる資源をとことん活用すること

2. 自分の実践の自己分析を5段階で〔低1～5高〕してみましょう。

① 実践の自分の満足度	1	2	3	4	5
② 実践への周りの反応	1	2	3	4	5